

「未病を治す」サポート付き農園事業について

1 目的

プロジェクト 10「農と結びついたくらしの提案プロジェクト」を推進するため、都市住民が特別な準備をせずとも、県西地域を訪れ、農作物の栽培や収穫の体験ができるしくみを作り、都市住民に対し気軽に「農」を体験できる県西地域の魅力をアピールする。

サポート付き市民農園：一般に市民農園とは、サラリーマン家庭や都市の住民がレクリエーションとしての自家用野菜・花の栽培、高齢者の生きがいづくり、生徒・児童の体験学習などの多様な目的で、小面積の農地を利用して野菜や花を育てるための農園のことをいうが、サポート付き農園とは、利用者に対し、農園スタッフが栽培指導、農地管理等のサポートを行う市民農園のこと。

2 委託事業の概要

県西地域において、地域資源を生かして他地域にアピールするサポート付き市民農園の企画（事業計画策定）及び開設準備を実施する。

なお、受託事業者は、企画及び開設準備を行ったサポート付き市民農園の管理・運営について、今後、土地所有者とも調整のうえ自らの責任において行う。

3 事業計画地の概要

住所：足柄上郡大井町柳及び篠窪

面積：3,401 m²

4 受託事業者

株式会社アグリメディア

5 スケジュール

平成 27 年度中に開設準備等を完了し、28 年 5 月の運営開始を目指す。

6 農園の運営内容

サポート付き市民農園の運営

農産物収穫体験の企画運営

バーベキュー

農産物を扱った加工体験等各種イベントの実施